

# おすすめ砂丘マップ

長〜い寒い冬がようやく終わり、待ちに待った春が砂丘にやってきた！植物達が一齐に砂丘を彩りはじめ、動物達が活動した。春の砂丘の見所をご紹介します！

## 春編 Part 2



## 春を知らせる鳥達

鳥取砂丘でよく目にする鳥をご紹介します！

### ジョウビタキ



### シジュウカラ



### めじろ



## 砂丘に生息する動物達も活動開始！

### アリジコク



◆アリジコクはウスバカゲロウ類の幼虫で、砂の中にすり鉢状の巣を作り、アリなどの小さな昆虫を巣に落とし捕食する…というところからこの名前がつけられたそうです。

◆写真のアリジコクは、私達が近づいたので、慌ててお尻で砂を掘り、砂の中にもぐろうとしています！

### イソコモリグモ



◆春に産卵するイソコモリグモ。孵化すると母グモは子グモを背中に乗せて子守りをする事から、その名前がつけられたそうです。

◆砂浜に直径約1cm、深さ10〜20cmのたて穴の巣を掘って生息します。

### アメンボ



オアシスをス〜イスイ

◆オアシスにはアメンボが生息しています。なんと、去年は11匹も確認できました。

◆写真左は去年、馬の背東側で発見したアメンボ。アメンボは飛んで移動するので、春の南風に乗って飛んできたのかも！？

## 風紋のヒミツ！

春を感じるものの一つ、風紋。春の風紋は冬の風紋とちょっと違う…！？

風紋は風が吹いてくる方向に対して垂直に形成されます。なので、風の向きによって、風紋のできる方向が変わります！

北西の季節風が吹く冬とは違い、春は南向きの風が吹きます。それにともない、風紋のできている方向が変わります。

風紋を見ると風向が分かる！風紋を見つけたら、そのことを頭に入れて観察してみてくださいね！

ちなみに、風紋は風上側が緩やか、風下側が急な斜面になります。

